

平成24年度第3四半期再資源化預託金等特別会計収支計算書(案)の説明書

平成24年4月1日から平成24年12月31日まで

◎金額の表示について:百万円未満を四捨五入表示しているため、合計額は必ずしも計算値とは一致しない。金額がないものは「-」、金額はあるが単位未満のものは「0」で表示している。なお、金額がマイナスの場合は「△」で表示している。
 ◎想定進捗率について:年度当初に想定した当期の年度予算に対する進捗率である。

I 事業活動収支の部

1. 事業活動収入

①預託金預り収入

再資源化等預託金預り収入

(1) 預託方法別の預託台数

	平成24年度3Q				平成23年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
新車購入時預託	369万台	483万台	76%	72%	308万台	61万台	120%
引取時預託(後付預託を除く)	6万台	11万台	52%	77%	8万台	△2万台	75%
合計(A)	375万台	494万台	76%	73%	316万台	59万台	119%
※引取時預託(後付預託を除く)の予算には番号不明被災自動車対応分1.4万台含む。第3四半期までの実績は右欄を参照。							
引取時預託(後付預託のみ)(B)	5万台	7万台	74%	75%	6万台	△0万台	96%
預託台数合計(A)+(B)	380万台	501万台	76%	73%	321万台	59万台	118%

(2) 品目別の平均単価(エアバッグ類・フロン類未装備車及び番号不明被災自動車を除いたもの)

	平成24年度3Q			平成23年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異 (a)-(c)
	決算(a)	年度予算(b)	差異(a)-(b)		
ASR	6,410円	6,520円	△110円	6,500円	△90円
エアバッグ類	2,270円	2,330円	△60円	2,340円	△70円
フロン類	2,000円	2,020円	△20円	2,020円	△20円
合計	10,680円	10,870円	△190円	10,860円	△180円

(3) 品目別の装備率(エアバッグ類・フロン類未装備車及び番号不明被災自動車を除いたもの)

	平成24年度3Q			平成23年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異 (a)-(c)
	決算(a)	年度予算(b)	差異(a)-(b)		
エアバッグ類	97%	96%	1	96%	1
フロン類	99%	98%	1	98%	1

(4) 金額

	平成24年度3Q				平成23年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	39,745百万円	53,171百万円	75%	73%	33,942百万円	5,803百万円	117%
※予算には番号不明被災自動車対応分139百万円含む。第3四半期までの実績は21百万円。							

【予算との比較】

○エコカー補助金の効果が想定よりも大きく現れたため、新車購入時預託台数は想定を上回った。

《新車購入時預託台数実績》

	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	合計
平成24年度予算想定	116万台	122万台	112万台	133万台	483万台
平成24年度	127万台	133万台	109万台	-	369万台
平成23年度	78万台	117万台	113万台	168万台	476万台

○引取時預託台数(後付預託を除く)の第3四半期までの想定進捗率は77%としていたが、定常分が57%、番号不明被災自動車15%と想定進捗率を下回り、引取時預託台数全体の進捗率は52%となり想定を下回った。

《引取時預託台数(後付預託を除く)内訳》

引取時預託 (後付預託を除く)	平成24年度3Q			
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率	想定進捗率
定常	54,953台	96,000台	57%	75%
番号不明被災自動車	2,087台	14,000台	15%	93%
合計	57,040台	110,000台	52%	77%

《番号不明被災自動車の総台数見込み》

預託実績総台数	総台数見込み		進捗率
	年度予算作成時	見直し後	
10,292台	23,000台	14,000台	45% 74%

○販売台数における登録車と軽自動車の比率を65%、35%と想定していたが、実績では登録車比率が62%となったため、各品目の平均単価は想定を若干下回った。

○各品目の装備率は概ね想定通り。

《品目別預託方法別の平均単価(エアバッグ類・フロン類未装備車及び番号不明被災自動車を除いたもの)》

	平成24年度3Q決算		平成24年度予算		平成23年度3Q決算	
	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託
ASR	6,430円	5,720円	6,540円	5,770円	6,520円	5,760円
エアバッグ類	2,270円	2,230円	2,330円	2,220円	2,340円	2,230円
フロン類	2,000円	2,110円	2,020円	2,110円	2,020円	2,110円
合計	10,700円	10,060円	10,890円	10,100円	10,880円	10,100円

《品目別預託方法別の装備率(番号不明被災自動車を除いたもの)》

	平成24年度3Q決算		平成24年度予算		平成23年度3Q決算	
	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託
エアバッグ類	98%	33%	97%	26%	97%	26%
フロン類	99%	31%	99%	33%	99%	33%

以上を要因として、再資源化等預託金預り収入の進捗率は概ね想定の通りとなった。

【平成23年度同期実績との比較】

○新車購入時預託台数はエコカー補助金の効果もあり、東日本大震災の影響を受けていた前年同期実績を大幅に上回った。
 ○各品目の平均単価は前年同期実績を若干下回った。
 以上を要因として、再資源化等預託金預り収入は平成23年度同期実績を大幅に上回った。

情報管理預託金預り収入

(1) 預託方法別の預託台数

	平成24年度3Q				平成23年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
新車購入時預託	369万台	483万台	76%	72%	308万台	61万台	120%
引取時預託	6万台	11万台	52%	77%	8万台	△2万台	75%
合計	375万台	494万台	76%	73%	316万台	59万台	119%
※引取時預託の予算には番号不明被災自動車対応分1.4万台含む。							

(2) 金額

	平成24年度3Q				平成23年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	487百万円	642百万円	76%	73%	726百万円	△239百万円	67%
※年度予算には番号不明被災自動車対応分1.8百万円含む。第3四半期までの実績は0.3百万円。							

【予算との比較】

第3四半期までの預託台数合計が想定を上回ったことから、情報管理預託金預り収入の進捗率も想定を上回った。

【平成23年度同期実績との比較】

預託台数合計は平成23年度実績を大幅に上回ったが、単価が平成24年4月1日より230円から130円に変更されたことから、情報管理預託金預り収入は平成23年度同期実績を下回った。

預託金預り収入計

金額

	平成24年度3Q				平成23年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	40,232百万円	53,814百万円	75%	73%	34,668百万円	5,564百万円	116%
※予算には番号不明被災自動車対応分141百万円含む。第3四半期までの実績は21百万円。							

②特定資産運用収入-再資源化預託金等特定資産運用収入

金額

	平成24年度3Q				平成23年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	8,601百万円	11,393百万円	75%	75%	8,586百万円	15百万円	100%

【予算との比較】

想定通り。

【平成23年度同期実績との比較】

保有債券残高は前年に比べ増加しているが、新規取得債券の利率の低下により、特定資産運用収入は平成23年度同期実績並みとなった。

《保有債券残高実績》

平成24年度3Q末残高	平成23年度3Q末残高
8,557億円	8,302億円

2. 事業活動支出

①預託金払渡支出

再資源化等預託金払渡支出

(1)品目別の払渡台数

	平成24年度3Q				平成23年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
ASR	260万台	342万台	76%	77%	213万台	46万台	122%
エアバッグ類	168万台	215万台	78%	76%	119万台	49万台	141%
フロン類	225万台	280万台	80%	77%	178万台	47万台	126%

※予算には番号不明被災自動車対応分として、ASRに2.2万台、エアバッグ類に1.4万台、フロン類に1.0万台を含む。第3四半期までの実績は右欄を参照。

(2)品目別の平均単価

	平成24年度3Q			平成23年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	差異(a)-(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
ASR	6,250円	6,180円	70円	6,180円	70円	
エアバッグ類	2,200円	2,200円	0円	2,150円	50円	
フロン類	2,090円	2,090円	0円	2,090円	0円	

(3)金額

	平成24年度3Q				平成23年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	24,602百万円	31,710百万円	78%	76%	19,465百万円	5,137百万円	126%

※予算には番号不明被災自動車対応分182百万円含む。第3四半期までの実績は48百万円。

【予算との比較】

- 引取業者引取台数の第3四半期までの進捗率は概ね想定通りとなった。
- 各品目の払渡台数の第3四半期までの進捗率は、ASR及びエアバッグ類で概ね想定通り、フロン類では若干上回った。
- 番号不明被災自動車の払渡台数は各品目とも想定進捗率を大幅に下回った。

《引取業者引取台数実績》

平成24年度3Q				平成23年度 3Q決算(c)	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	(a)-(c)	(a)/(c)	
257万台	350万台	73%	74%	213万台	44万台	121%

《番号不明被災自動車の品目別払渡台数実績》

	平成24年度3Q			
	決算	年度予算	進捗率	想定進捗率
ASR	5,404台	21,900台	25%	75%
エアバッグ類	3,601台	13,500台	27%	75%
フロン類	2,414台	10,000台	24%	75%
情報管理預託金	5,252台	21,900台	24%	75%

《番号不明被災自動車の総台数見込み》

	年度予算作成時 払渡実績総台数	総台数見込み		進捗率
		年度予算作成時	見直し後	
ASR	7,128台	23,000台	14,000台	31%
		16,100台	9,500台	51%
エアバッグ類	5,854台	16,100台	9,500台	36%
		10,400台	4,500台	62%
フロン類	2,725台	10,400台	4,500台	26%
		23,000台	14,000台	61%
情報管理預託金	8,701台	23,000台	14,000台	38%
		14,000台		62%

※番号不明被災自動車のエアバッグ類及びフロン類の装備率
当初想定:エアバッグ類70%、フロン類45%
見直し後想定:エアバッグ類68%、フロン類32%

《引取業者引取台数におけるエアバッグ類・フロン類の装備率実績》

	平成24年度3Q		3Qまでの 予算想定	平成23年度 3Q決算
	決算	予算		
エアバッグ類	64%	63%	57%	55%
フロン類	85%	82%	86%	82%

- 各品目の平均単価は概ね想定通りとなった。
- 以上を要因として、再資源化等預託金払渡支出の進捗率は78%となり、概ね想定通りとなった。

【平成23年度同期実績との比較】

各品目の払渡台数が平成23年度同期実績を上回ったことにより、再資源化等預託金払渡支出も平成23年度同期実績を上回った。

情報管理預託金払渡支出

(1)台数

	平成24年度3Q				平成23年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	267万台	345万台	77%	77%	218万台	48万台	122%

※予算には番号不明被災自動車対応分2.2万台含む。第3四半期までの実績は右欄を参照。

(2)金額

	平成24年度3Q				平成23年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	471百万円	600百万円	78%	77%	354百万円	117百万円	133%

※予算には番号不明被災自動車対応分3百万円含む。第3四半期までの実績は1.1百万円。

【予算との比較】

- 情報管理預託金払渡台数の第3四半期までの進捗率は、想定通りとなった。
- 単価130円の払渡台数の比率は、想定を若干下回った。

《情報管理預託金払渡支出の単価別の払渡台数》

1台当たり単価	平成24年度3Q決算		平成24年度予算		平成23年度3Q決算	
	払渡台数	比率	払渡台数	比率	払渡台数	比率
130円	142万台	53%	192万台	56%	148万台	68%
230円	125万台	47%	153万台	44%	71万台	32%
合計	267万台	100%	345万台	100%	218万台	100%

以上を要因として、情報管理預託金払渡支出の進捗率は78%となり、概ね想定通りとなった。

【平成23年度同期実績との比較】

- 払渡台数は平成23年度同期実績を上回った。
- 単価230円の払渡台数の比率が平成23年度同期実績を上回った。
- 以上を要因として、情報管理預託金払渡支出は平成23年度同期実績を大幅に上回った。

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

	平成24年度3Q				平成23年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	1,854百万円	2,357百万円	79%	76%	1,187百万円	667百万円	156%

【予算との比較】

利息を付与する再資源化等預託金払渡支出が想定を上回ったため、未払再資源化預託金等利息支払支出の進捗率は想定を若干上回った。

【平成23年度同期実績との比較】

利息を付与する払渡台数が平成23年度同期実績を上回ったこと、また複利計算により付与する利息が増えたことから、未払再資源化預託金等利息支払支出は平成23年度同期実績を大幅に上回った。

平成16年度利率	平成17年度利率	平成18年度利率	平成19年度利率	平成20年度利率	平成21年度利率	平成22年度利率	平成23年度利率
0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	1.248%	1.304%	1.344%	1.330%

(※)利息は預託年度に応じて複利計算される。

預託金払渡支出計

金額

	平成24年度3Q				平成23年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	26,927百万円	34,667百万円	78%	76%	21,006百万円	5,921百万円	128%

※予算には番号不明被災自動車対応分186百万円含む。第3四半期までの実績は49百万円。

②預託金輸出返還支出

再資源化預託金等輸出返還支出

(1)台数

平成24年度3Q				平成23年度3Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
83万台	96万台	87%	75%	68万台	15万台	122%

(2)平均単価

平成24年度3Q			平成23年度3Q	決算対前年度差異
決算(a)	年度予算(b)	差異(a)-(b)	決算(c)	(a)-(c)
11,170円	11,370円	△200円	11,250円	△80円

(3)金額

平成24年度3Q				平成23年度3Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
9,311百万円	10,911百万円	85%	75%	7,687百万円	1,624百万円	121%

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

平成24年度3Q				平成23年度3Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
631百万円	768百万円	82%	74%	430百万円	201百万円	147%

【予算との比較】

○輸出返還台数の第3四半期までの進捗率は、中古車輸出が増加傾向にあることから想定を上回った。

《輸出返還台数実績》

	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	合計
平成24年度予算想定	24万台	24万台	24万台	24万台	96万台
平成24年度	26万台	27万台	30万台	-	83万台
平成23年度	22万台	24万台	22万台	25万台	93万台

○輸出返還平均単価は想定を若干下回った。

以上を要因として、再資源化預託金等輸出返還支出は想定を上回った。

【平成23年度同期実績との比較】

○輸出返還台数は平成23年度同期実績を上回った。

○輸出返還平均単価は平成23年度同期実績を若干下回った。

以上を要因として、再資源化預託金等輸出返還支出は平成23年度同期実績を上回った。

【予算との比較】

利息を付与する輸出返還台数が想定を上回ったことから、未払再資源化預託金等利息支払支出の進捗率は想定を上回った。

《預託年度別の輸出返還台数実績》

預託年度	平成24年度3Q		
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)
平成16年度	8万台	13万台	60%
平成17年度	33万台	41万台	81%
平成18年度	24万台	26万台	94%
平成19年度	10万台	9万台	103%
平成20年度	4万台	3万台	144%
平成21年度	2万台	2万台	154%
平成22年度	1万台	1万台	88%
平成23年度	1万台	1万台	88%
平成24年度	0万台	0万台	102%
合計	83万台	96万台	87%

(※)利息は預託年度に応じて複利計算される。

(※)なお、当年度預託の自動車の当年度輸出返還には利息は付されない。

《利息が付された輸出返還1台当たりの利息単価の実績》

	平成24年度3Q		
	決算(a)	年度予算(b)	予算比(a)/(b)
利息単価	760円	800円	95%

【平成23年度同期実績との比較】

利息を付与する輸出返還台数が平成23年度同期実績を上回ったこと、また複利計算により付与する利息が増えたことから、未払再資源化預託金等利息支払支出も平成23年度同期実績を上回った。

平成16年度利率	平成17年度利率	平成18年度利率	平成19年度利率	平成20年度利率	平成21年度利率	平成22年度利率	平成23年度利率
0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	1.248%	1.304%	1.344%	1.330%

(※)利息は預託年度に応じて複利計算される。

預託金輸出返還支出計

金額

平成24年度3Q				平成23年度3Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
9,942百万円	11,679百万円	85%	75%	8,117百万円	1,825百万円	122%

③他会計への繰入金支出

承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出

金額

平成24年度3Q				平成23年度3Q		決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)	
899百万円	1,502百万円	60%	97%	953百万円	△54百万円		94%

※予算には番号不明被災自動車対応分194百万円含む。第3四半期までの実績は右欄を参照。

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

平成24年度3Q				平成23年度3Q		決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)	
69百万円	-	-	-	59百万円	9百万円		116%

他会計への繰入金支出計

金額

平成24年度3Q				平成23年度3Q		決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)	
967百万円	1,502百万円	64%	97%	1,012百万円	△45百万円		96%

※予算には番号不明被災自動車対応分194百万円含む。第3四半期までの実績は右欄を参照。

《出えん等実績》

出えん等先	出えん等額(※)	
	平成24年度3Q	平成23年度3Q
資金管理法人	539百万円	559百万円
指定再資源化機関	108百万円	97百万円
情報管理センター	320百万円	356百万円
合計	967百万円	1,012百万円

(※)「承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出」と「未払再資源化預託金等利息支払支出」の合計額。

《使途別内訳》

使途別内訳	出えん等先	出えん等額(※)		
		平成24年度3Q	年度予算	進捗率
情報システムの性能対策費用	資金管理法人	504百万円	730百万円	69%
	情報管理センター	320百万円	470百万円	68%
離島対策等支援事業費用	指定再資源化機関	108百万円	108百万円	100%
番号不明被災自動車対応費用	資金管理法人	35百万円	190百万円	19%
	指定再資源化機関	-	4百万円	0%
合計		967百万円	1,502百万円	64%

(※)「承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出」と「未払再資源化預託金等利息支払支出」の合計額。

番号不明被災自動車対応として、平成23年度2月及び3月に発生した3,051台分(予算想定:3,800台)、35百万円の出えん等を平成24年5月に行った。

なお、平成24年12月開催の資金管理業務諮問委員会において審議・承認いただいた平成24年下期分の情報システムの性能対策費用313百万円、並びに平成24年4月～平成25年1月に発生した番号不明被災自動車対応費用28百万円については、第4四半期に出えん等を行う予定。(平成25年2月20日承認申請済)

II 投資活動収支の部

1. 投資活動収入

①特定資産取崩収入—再資源化預託金等特定資産取崩収入

金額

平成24年度3Q				平成23年度3Q		決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)	
37,736百万円	47,860百万円	79%	77%	30,190百万円	7,546百万円		125%

※予算には番号不明被災自動車対応分380百万円含む。第3四半期までの実績は84百万円。

【予算との比較】
概ね想定通り。

【平成23年度同期実績との比較】
事業活動支出が平成23年度同期実績を上回ったため、事業活動支出を原資とする特定資産取崩収入も、平成23年度同期実績を上回った。

2. 投資活動支出

①特定資産取得支出—再資源化預託金等特定資産組入支出

金額

平成24年度3Q				平成23年度3Q		決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)	
53,535百万円	66,515百万円	80%	71%	40,064百万円	13,471百万円		134%

※予算には番号不明被災自動車対応分161百万円含む。第3四半期までの実績は28百万円。

【予算との比較】
主として新車購入時の預託金預り収入の入金額が想定を上回ったため、第3四半期までの特定資産取得支出の進捗率も想定を上回った。

【平成23年度同期実績との比較】
主として新車購入時の預託金預り収入の入金額が平成23年度同期実績を大幅に上回ったため、特定資産取得支出も平成23年度同期実績を大幅に上回った。